

大学院案内

長崎純心大学 大学院

人間文化研究科 人間文化専攻



『人間の文化とは何か』
『人間の福祉(幸福)とは何か』
『人間のこころとは何か』
『人間の成長の原点(保育)とは何か』を問い、
改めて『人間であるとは何か』を
根源的に探求していきます。

大学院人間文化研究科人間文化専攻は、本学既設の人文学部を構成する学科が、それぞれ目指す人間文化の比較研究と、現代の福祉課題研究、人間性心理の研究及び児童(幼児)の発達研究を基軸とする、比較文化研究・福祉文化研究・臨床心理学・児童保育文化研究の4分野からなり、創造性豊かで一層高度な研究能力と広い視野をもつ研究者の養成と、豊かな学識に支えられた専門的機能を身につけた人材の育成を目的としています。



「神学大全」聖トマス・アクィナス著 カエタヌスによる注釈は1698年刊5巻(長崎純心大学博物館 所蔵)



学長 坂本 久美子

本学の聖堂をはじめ、世界のカトリック教会には十字架がかけています。十字架は、全ての人を救うために身代わりとなったイエス・キリストの、究極の愛のシンボルです。十字架の傍ではイエスの母マリアが苦しむ我が子に寄り添い、支え、イエスと共に全ての人に対する愛を示してください。

大学名の「純心」とは、聖母マリアの汚れのない純粋な心(Immaculate Heart of Mary)に由来します。聖母マリアを理想と仰ぐ本学は、聖母マリアの優しい心に倣って一人ひとりの尊厳を大切に、神の被造物である自然を愛し、世界平和を祈りながら、真理を探究する教育を目指しています。

長崎純心大学大学院「人間文化研究科」は、「知恵のみちを歩み、人と世界に奉仕する」ことをモットーとして、人間と文化についての研究を極め、より豊かな人間性とさらに高度な専門的能力を備えた有能な人材の育成に励んでいます。この恵の丘で仲間と共に研究を深めていきませんか。



研究科長 石田 憲一

大学院人間文化研究科では、人間の文化が目指すもの(価値)と、人間のあり方を複合的に問うとして、関係分野からなる人間文化専攻を設けています。

博士前期課程には、比較文化、福祉文化、臨床心理学、児童保育文化の4つの専門分野が、また博士後期課程には文学研究、福祉研究の2つの専門分野があります。博士前期課程と博士後期課程の大学院生は指導教員のもとで、それぞれの専門領域において真理を探究していくとともに、他の分野の院生や教員からも刺激を受けながら研究に取り組んでいます。本研究科は地域と世界に貢献し得る有能な人物を育成することを目指しています。修士生たちは、高い専門性や研究能力を要する者として地域社会で活躍しています。

学ぶこと、研究に興味関心のある方は、ぜひ、大学院の扉をたたいていただきたいと思います。

純心女子学園 沿革

- 1994年4月 長崎純心大学人文学部開学
- 1998年4月 長崎純心大学大学院人間文化研究科人間文化専攻修士課程(博士前期課程)開設 比較文化研究分野、福祉文化研究分野
- 2000年4月 同大学院人間文化研究科人間文化専攻博士後期課程開設 比較文化研究分野、福祉文化研究分野
- 2003年4月 同大学院人間文化研究科人間文化専攻博士前期課程臨床心理学分野開設
- 2012年4月 同大学院人間文化研究科人間文化専攻博士前期課程児童保育文化研究分野開設
- 2022年4月 同大学院人間文化研究科人間文化専攻博士後期課程 分野名称を変更(文学研究分野、福祉研究分野)

人間文化研究科 構成〈男女共学〉

●博士前期課程

- 比較文化研究分野 修士(学術・文学)
- 福祉文化研究分野 修士(学術・福祉)
- 臨床心理学分野 修士(学術・文学)
- 児童保育文化研究分野 修士(学術・文学)

●博士後期課程

- 文学研究分野 博士(学術・文学)
- 福祉研究分野 博士(学術・福祉)

取得資格

公認心理師国家試験受験資格

公認心理師の受験資格を得るためには、4年制大学等で省令に定められている公認心理師に必要な科目を修得して卒業し、大学院で指定科目を修めて修了するか、卒業後に省令が定める機関で一定の実務経験を積む必要があります。本学大学院では、博士前期課程臨床心理学分野で取得することができます。

学費

博士前期課程

(単位:円)

納期 費目	第1年次		第2年次	
	入学手続時	後期(10月)	前期(4月)	後期(10月)
入学料	200,000*	—	—	—
授業料	310,000	310,000	310,000	310,000
教育充実費	45,000	45,000	45,000	45,000
合計	555,000	355,000	355,000	355,000

※長崎純心大学を卒業した者及び卒業見込みの者の入学料は免除されます。(長崎純心大学短期大学部の卒業生も免除されます)

※在留資格が「留学」の私費外国人留学生には授業料減免制度があります。詳細については、入試広報課へお問い合わせください。

博士後期課程

(単位:円)

納期 費目	第1年次		第2年次		第3年次	
	入学手続時	後期(10月)	前期(4月)	後期(10月)	前期(4月)	後期(10月)
入学料	200,000*	—	—	—	—	—
授業料	310,000	310,000	310,000	310,000	310,000	310,000
教育充実費	45,000	45,000	45,000	45,000	45,000	45,000
合計	555,000	355,000	355,000	355,000	355,000	355,000

※長崎純心大学大学院博士前期課程修了見込みの者で、内部進学する場合は入学料・検定料が免除されます。

※在留資格が「留学」の私費外国人留学生には授業料減免制度があります。

詳細については、入試広報課へお問い合わせください。

奨学金・学費支援制度

本学では、有益な人材の育成に資すると共に教育の機会均等に寄与するため、人物・学業ともに優秀かつ健康で、経済的理由により修学に困難があると認められた者について貸与または給付される奨学制度を取り扱っています。

日本学生支援機構奨学金(JASSO)

純心女子学園江角記念奨学金

純心女子学園教育ローン利子補給奨学金 他

問い合わせ先 学事課 TEL 095-846-0084(代表)
[時間]平日9:00~18:00

事前相談(申込制)

本学では、入学後の研究内容のミスマッチを防ぐため事前相談を推奨しています。志望する研究分野や指導教員が、ご自身の研究内容と合致しているかなど、出願期間前によく相談した上で、出願してください。

◎事前相談を受付けている研究分野

- 博士前期課程
 - 比較文化研究分野
 - 福祉文化研究分野
 - 児童保育文化研究分野

※臨床心理学分野は事前相談を行いません

- 博士後期課程
 - 文学研究分野
 - 福祉研究分野

◎相談の際に確認させていただくこと

- 学歴の詳細、自身の総修学年数、学位取得状況
- 本学大学院において行いたい研究計画、研究テーマ
- 希望する指導教員の有無 など

申込先 入試広報課 TEL 095-846-0084(代表)
[時間]平日9:00~18:00

比較文化研究分野

「人間らしくある」ことを問う人間文化研究を前提とし、人間文化の比較研究をその属性たる固有性、普遍性に着目し深化させます。また、その学的成果を通して内外の文化事業従事者又は研究者を養成します。

予想される修了後の進路

- ◆関係の大学院博士後期課程への進学
- ◆地域の文化事業従事者・国際文化事業従事者
- ◆学芸員、教員（リカレント教育）*

*基礎資格・免許状を取得していることが条件

科目構成

●統合科目

本専攻課程の基礎的、総合的理解を果たす科目群として位置づけられます。

科目名／人間文化研究特論、キリスト教人間学特論

●基軸科目 比較文化研究

本専攻課程の基軸となる専門的研究分野として位置づけられます。

科目名／英語情報研究特論、英語活用研究特論、英米文学研究特論、日本文学特論、日本語特論、教育人間学特論、日本キリスト教史特論、比較文化史特論、文化社会特論、比較教育文化特論、教育思想特論、比較文学・文化研究特論、文化事業特論、近代日本文学特論

●展開科目

特別研究演習とそれに連動する修士論文に要する研究指導を行います。

科目名／比較文化特別研究演習

福祉文化研究分野

福祉の根源性と普遍性に関わる「人間らしくある」文化を探究し、これからの福祉学の再構築を目指します。福祉学を人間文化との関わりに照らし合わせる学的成果により、次世代の福祉関係の研究者及び高度な福祉人材等の職業人を養成します。

予想される修了後の進路

- ◆関係の大学院博士後期課程への進学
- ◆地域の福祉人材（福祉事業に関わる指導者）
- ◆福祉事業者（リカレント教育）

科目構成

●統合科目

本専攻課程の基礎的、総合的理解を果たす科目群として位置づけられます。

科目名／人間文化研究特論、キリスト教人間学特論

●基軸科目 福祉文化研究

本専攻課程の基軸となる専門的研究分野として位置づけられます。

科目名／福祉文化特論Ⅰ、福祉文化特論Ⅱ-比較福祉文化特論、社会福祉特論、地域福祉特論、人間福祉特論Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、人間福祉各論、福祉文化各論、ソーシャルワーク特論、社会調査特論

●展開科目

特別研究演習とそれに連動する修士論文に要する研究指導を行います。

科目名／福祉文化特別研究演習、人間福祉特別研究演習

臨床心理学分野

心理的現象の多面性を理解するために、その基本となる心理学的原理と技法を研究し、人間性に基づいたところの探求を目指します。医療・保健・福祉・産業そして教育など諸領域の臨床心理に関わる高度な知識と技術を有する専門家（公認心理師）を養成します。

予想される修了後の進路

- ◆教育領域の心理専門職（スクールカウンセラー）
- ◆精神科、心療内科、リハビリテーション科、総合病院等の医療領域の心理専門職
- ◆児童養護施設、障害児（者）施設、高齢者施設等の福祉領域の心理専門職 等

科目構成

●統合科目

本専攻課程の基礎的、総合的理解を果たす科目群として位置づけられます。

科目名／人間文化研究特論、キリスト教人間学特論

●基軸科目 臨床心理学

本専攻課程の基軸となる専門的研究分野として位置づけられます。

科目名／障害者（児）心理学特論、社会心理学特論、臨床心理面接特論、臨床心理査定演習、発達心理学特論、臨床心理地域援助特論、精神医学特論、犯罪心理学特論、学校臨床心理学特論、心の健康教育に関する理論と実践、心理実践実習A・B・C・D（ほか）

※科目名の一部は省略して記載しています。

●展開科目

特別研究演習とそれに連動する修士論文に要する研究指導を行います。

科目名／心理学特別研究演

※臨床心理学分野では、臨床心理実習に合うように「心理教育相談センター」を附設しています。

児童保育文化研究分野

児童の保育・教育に関わる学識を人間文化研究を踏まえた広い視野に立って培い、教育・心理・福祉など関連領域を視野に入れ、実践課題となる児童保育学の理解を深めます。また、児童保育学の教育研究能力を保育・教育の現場で実際に応用し得る高度な専門的職業人を養成します。

予想される修了後の進路

- ◆関係の大学院博士後期課程への進学
- ◆高度な専門的職業人

科目構成

●統合科目

本専攻課程の基礎的、総合的理解を果たす科目群として位置づけられます。

科目名／人間文化研究特論、キリスト教人間学特論

●基軸科目 児童保育文化研究

本専攻課程の基軸となる専門的研究分野として位置づけられます。

科目名／比較教育文化特論、教育思想特論、児童保育・教育特論Ⅰ、発達心理学特論、障害者（児）心理学特論、社会心理学特論、児童文化特論、表現教育特論、モンテッソーリ教育特論、家族関係・集団・地域社会における心理支援に関する理論と実践、幼児教育特論、社会福祉特論、学習社会特論、障害児教育・福祉特論（ほか）

※科目名の一部は省略して記載しています。

●展開科目

特別研究演習とそれに連動する修士論文に要する研究指導を行います。

科目名／児童保育文化特別研究演習

※各分野のカリキュラムは一部変更になる場合があります。

文学研究分野

「人間とは」という問いを通した総合的人間理解を人間文化の目指すものとして捉え、文化、心理、教育研究という広い意味での文学研究分野の人間文化について普遍的根源的に探究します。

予想される修了後の進路

- ◆研究者（教育・研究機関）
- ◆各研究分野に適う高度な専門的職業人

科目構成

●基軸科目 文学研究

本専攻課程の基軸並びに基盤となる専門的研究分野として位置づけられます。

科目名／文学特殊研究演習Ⅰab・Ⅱab・Ⅲab

●総合展開科目 人間文化特殊研究

本専攻課程の修了成果となる博士論文に要する研究指導を行います。

科目名／人間文化特殊研究

福祉研究分野

「福祉なるもの」を人間文化を構成する基本的なファクターとして捉え、人間福祉文化の諸相と本質を明らかにし、次世代の福祉課題となる福祉文化の創造的構築を目指します。

予想される修了後の進路

- ◆研究者（教育・研究機関）
- ◆福祉事業者
- ◆各研究分野に適う高度な専門的職業人
- ◆研究者（リカレント教育）
- ◆地域の福祉人材（福祉事業に関わる人材）
- ◆生涯学習者

科目構成

●基軸科目 福祉研究

本専攻課程の基軸並びに基盤となる専門的研究分野として位置づけられます。

科目名／福祉特殊研究演習Ⅰab・Ⅱab・Ⅲab

●総合展開科目 人間文化特殊研究

本専攻課程の修了成果となる博士論文に要する研究指導を行います。

科目名／人間文化特殊研究

長期履修学生制度について

職業を有している、またはそれに準じた社会生活上の事情により、履修に支障をきたすことがないよう、標準修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的な履修を認める制度です。

対象者	次のいずれかに該当する者
	●入学時に職業を有し実際に就労している者
	●介護、出産、育児等の諸事情を有する者
	●その他本研究科が相当な事情があると認めた者

長期履修の期間	在学年限を越えないものとします。
	●博士前期課程 4年
	●博士後期課程 6年

施設紹介 心理教育相談センター

臨床心理学分野の教育・研修および相談機関として開設されています。心の問題に対するカウンセリングサービスを提供する場として、子どもから大人まで地域の方々が利用しています。ここで学んだ修了生たちは、県内外の医療・保健・教育・福祉、さらに産業等の現場で専門的なカウンセリング活動を展開しています。



面接室 臨床心理実験施設の一角。箱庭療法を学ぶ。



プレイルーム 遊戯療法・集団心理療法などを学ぶ。